

3市ごみ減量推進市民会議 情報グループ提案書

3市共同可燃ごみ処理施設の本格稼働に向けた 3市連携の「特集記事」の掲載について

目 次

- | | | |
|---|----------------|---|
| 1 | 「特集記事」掲載の提案理由 | 1 |
| 2 | 「特集記事」掲載の提案内容 | 1 |
| 3 | 今後の連携記事の掲載について | 2 |

令和2年2月18日

3市ごみ減量推進市民会議 情報発信・環境学習グループ

委員氏名(敬称略)

グループリーダー 国分寺市 ハツ藤 幸雄

日野市:伊藤 希代江、佐藤 美千代

小野寺 勲、伊地知 仁子

国分寺市:ハツ藤 幸雄、石垣 直子

小金井市:石田 潤、波多野 典子

1. 「特集記事」掲載の提案理由

3市共同可燃ごみ処理施設は4月本格稼働の予定ですが、直近数年間の各市の本件に関する情報発信の状況は、市によって情報量・情報内容に相当バラツキがあり、市民の理解度・関心度も地域によって温度差があると思われる。

また、各情報も進捗状況に応じて発信されており、全体像（施設の内容、運営体制、ごみ分別への影響等）が把握しにくい状況になっています。

このプロジェクトを成功させるためには、市民の十分な理解と更なるごみ減量の取り組みが不可欠であり、市民会議として、稼働前に3市が連携した「特集記事」を市報等全世帯配布の媒体に掲載し、3市市民に周知することを提案いたします。

2. 「特集記事」掲載の提案内容

(1) 目的

- ① 3市が連携した「特集記事」を掲載することにより、新施設建設の目的・施設概要・運営体制・施設周辺住民への感謝等について3市市民の認識を共有化する。
- ② 本格稼働を契機に、3市共通の目的として更なるごみ減量を推進する機運を盛り上げる。

(2) 方法

- ① 各市の広報紙又はごみ情報紙の1ページ（A3の場合）に可燃ごみ処理施設の特集記事を載せる。
- ② 各市のHP（トップページ）にも要約版を載せ、ごみ分別アプリでも新施設の稼働情報を発信する等幅広く広報し、市民への周知徹底を図る。

(3) 時期

令和2年3月15日（各市の広報紙又はごみ情報紙の発行日）

(4) 内容

紙面構成は各市独自で行うが、掲載内容はほぼ3市共通とし統一感のあるものとする。（②～④、⑦は各市共通とする）

- ① 広域化の目的
- ② 施設の概要と運営体制（図解して分かりやすく）
- ③ 環境対策、交通量増加対策 等
- ④ 見学・研修等の受入れ体制
- ⑤ 稼働後の可燃ごみの分別ルールと減量の推進

- ⑥ 市長メッセージ（広域化の意義、周辺住民への感謝、更なるごみ減量 等）
3市の連携をアピールするため、各紙に3市長のメッセージを同時掲載することを提案する。
- ⑦ 市民会議のメッセージ（周辺住民への感謝、更なるごみ減量、市民会議の役割 等）

3. 今後の連携記事の掲載について

可燃ごみ処理施設の本格稼働後も、3市が連携して、新施設に関する情報及びごみ減量に資する情報等を各市の「ごみ情報紙」に定期的に掲載することを提案いたします。

以上